

□ 要請番号 (JL56021A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	G182 小学校教育	20~45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2022/1・2022/2・2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

幼児・初等教育省

2) 配属機関名 (日本語)

グランポポ視学官事務所

3) 任地 (モノ県グランポポ市) JICA事務所の所在地 (コトヌ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約1.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、グランポポ市内の小学校(80校)と幼稚園(24園)を管轄している教育行政機関であり、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画・運営等の業務を行っている。視学官長と教務主事は管轄地域を定期的に巡回し指導を行っている。2017年1月の教育行政改革後、配属機関長(視学官長)は隣接する二市の視学官事務所長を兼務している。年間予算は約1800万円、他国からの援助は受けていない。COVID19の影響で隊員が退避一時帰国となった2020年3月中旬まで、3代目である前任小学校教育隊員が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ベナンの初等教育就学率は、2007年の初等教育無償化を受け大幅に改善されたが、これによる就学児童数の増加に対して、各援助機関の支援を受けながら国が尽力したことにより、教員数、教室数、教科書配布率等、教育に係る状況は改善傾向にある。日本は、1996年から今日まで小学校建設による教室数の増加や教員養成校建設、2008年頃から手洗い促進等の衛生啓発活動等の実施により学校の保健衛生状況の改善に取り組む協力隊員の派遣により、教育へのアクセスの改善に協力してきた。現在は、2014年にベナン幼児・初等教育省とJICAの間で締結した覚書に基づき、図工・体育・音楽の指導補佐による児童の情操育成や、算数・理科等の指導強化による児童の学力向上に活動内容をシフトさせ、教育の質の改善に取り組む小学校教育隊員を派遣している。前任隊員は、図工の指導支援による児童の情操育成に取り組んだ。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現場の状況(コロナ感染対策含む)や要望を勘案しながら配属先と協議の上、巡回を前提に活動校を選定、活動計画を立案し、配属先・校長・教員・児童たちと協働し、自身の得意なものを活かしながら、以下に挙げるような活動を行う。

1. 図工、体育、音楽、算数、理科等のうちから指導可能な教科の指導支援
2. 授業改善に向けたアイデアや身近にあるものを活用した教材の提案
3. 配属先や学校関係者の主体的参加を見込む行事やアクティビティの提案、企画・実施支援(例:運動会、発表会、コンクール、研修会、体験型学習等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。任地にあるものを工夫して使用する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
・視学官長1名
・教務主事2名

・視学官事務所総務スタッフ(秘書、会計、運転手)

活動対象者:
配属先管轄校、教員、児童

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：児童に指導するため

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 2年以上 備考：児童に指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

住民の足はバイクタクシーであるが、協力隊員は利用できない。高温多湿な気候下の徒歩や自転車での学校巡回となるため、コロナ感染予防対策に留意した上での活動が原則となる。